

2021年8月26日

西日本旅客鉄道株式会社

山陽新幹線車内におけるワークスペースの提供について ～「好きな時間に、好きな場所で働ける」選択肢が広がります～

JR 西日本グループは、新型コロナウイルス感染症による社会変容に対応した新しいライフスタイルとして、鉄道と各種サービスを組み合わせ「鉄道のある暮らし」を提案し、これまで、「ワークスペースネットワーク」、「都市圏居住×地方連携」、「ワーケーション」、「多拠点生活・居住」、「地方移住」に関する取り組みを展開しています。

今回、多様な働き方にお応えするため「ワークスペースネットワーク」の一環として、シェアオフィスや駅ナカのブース型ワークスペース等に加え、山陽新幹線車内でもシームレスに仕事ができる環境を新たに整備します。

※本取り組みに伴う「鉄道のある暮らし」の全体像については「別紙」をご参照ください。

【参考】：「鉄道のある暮らし」の取り組みについてはこちら（2021年3月17日）

https://www.westjr.co.jp/press/article/2021/03/page_17533.html

1. 「S Work 車両」の試行

「のぞみ」の7号車を、「車内でパソコン等を使って気兼ねなく仕事をしたい」というお客様向けの車両として試行的に設定します。

(1) サービスを提供する車両

「のぞみ」の7号車

(2) サービスの開始時期

2021年10月1日（9月1日より予約開始）

(3) サービスの概要

「S Work 車両」においては、パソコンやタブレット等モバイル端末を気兼ねなくご利用いただけます。

※座席での携帯電話や Web 会議等もご利用いただくことができます。なお、ご利用の際は周りのお客様のご迷惑とならないよう、ご協力をお願いいたします。

※「S Work 車両」は、EX サービス（「エクスプレス予約」「スマート EX」）限定でご予約いただけます。



2. 新しい無料 Wi-Fi サービス「S Wi-Fi for Biz」の開始

N700S の7号車・8号車にて、新たな無料 Wi-Fi サービス「S Wi-Fi for Biz」を提供します。

(1) サービスを提供する車両

N700S（16両編成）の7号車（普通車）・8号車（グリーン車）

(2) サービスの開始時期

2021年10月以降順次

(3) サービスの概要

「S Wi-Fi for Biz」では、従来の約2倍の通信容量を備え、接続時間無制限でインターネットをご利用いただけます。また、専用のポータルサイトにて各種デジタルコンテンツや降車駅に応じた様々な情報を提供します。

※ビジネスでのご利用も考慮し、暗号化（WPA2-PSK方式）を設定します。

※既存の「Shinkansen Free Wi-Fi（30分毎に再接続必要）」も引き続きご利用いただけます。



今回ご案内の取り組みは、SDGs 目標の
8番、11番に貢献するものと考えています。



山陽新幹線車内におけるワークプレイスの提供について

「鉄道のある暮らし」 ～社会変容に対応した新しいライフスタイル～



①ワークプレイスネットワークの構築



B～Eについて、40箇所を試行（22.3期）ご利用状況をふまえ本格展開を検討。

F 各地をつなぐ山陽新幹線車内でもワークプレイスを提供

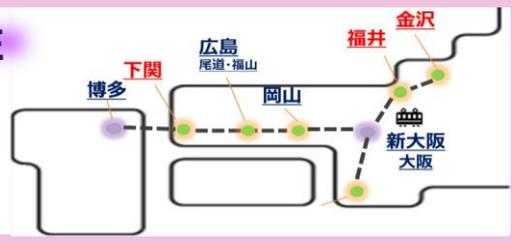
- ・車内でもパソコン利用が気兼ねなくできる「S Work車両」をのぞみの7号車に試行的に設定
- ・N700Sの7,8号車で車内Wi-Fiを增強し、通信環境を整備

今回取り組み

③④ワーケーション/多拠点生活・居住

「JR西日本×住まい・ワーケーションサブスク」
第2弾実証実験（21年4月～）

- ・お得な鉄道きっぷ×KabuKStyle社の住まいとワークプレイスのサブスク



⑤地方移住

おためし「地方暮らし」プロジェクト（21年6月～）
「都市圏の仕事を持ちながら地方居住」の実現可能性模索

- ・兵庫県丹波篠山市、京都府南丹市、滋賀県高島市で試行
- ・当社は運賃、特急料金のサブスクサービスを提供

